

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

<土づくりの使用資材・肥料について>

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成窒素kg	使用量	使用時期	回数	化成窒素kg
有機配合肥料6-8-3	パーミチン・有機質・肉鶏骨粉・かごま魚粉・なたね油粕・乾血粉・有機電粉	長崎油桐工業(株)	6	0	8		3		100	元肥								
フィッシュパワー	Ca4.7% Mg1.4%	長崎清浄水加工工業協同組合	5.2	0	6.8		1.8			元肥								
カキライム	Ca82% Mg0.4%	日化工業株式会社	1.1	0	0.2		0.6			土壌改良								
ぼかし	蒸製毛粉・蒸製皮革粉・カボック油かす	日本バイオテックス								元肥								
ランドライフ	H2SO4:4.5%	(株)ジャット								土壌改良								
コフナ	コフナ原菌と微生物増殖活性化剤・糖化剤・植物繊維粉・家畜ふん	東富士農産株式会社	1.7		2.5		1.5			元肥								
多木有機液肥1号	アミノ酸・核酸・糖類・ビタミン 300倍	多木化学(株)	12	12	3		4			追肥	週33ml	定植後週1回	11	0.0	週33ml	定植後週1回	5	0.0
多木有機液肥3号	アミノ酸・核酸・糖類・ビタミン 300倍	多木化学(株)	6	5	8		4			追肥	週33ml	定植後週1回	11	0.0	週33ml	定植後週1回	5	0.0
カニ炭	カニガラ・活性炭・ゼオライト	(株)ジャット								土壌改良								
天地十万年	核酸・アミノ酸・ビタミン・ミネラル類・多糖類	(株)ジャット	2	0	6		1.5		100	追肥								
アミノ醇肥	アミノ酸(魚)	(株)ジャット	6	0	4		0		100	元肥								
Vガード	アミノ酸、ミネラル、ビタミン	(株)ジャット	5	2.1	5		2		57.6	元肥	185	8/16	1	3.9	185	8/16	1	3.9
Kトラ	Mg1%	(株)ジャット	1	0	0		40			追肥								

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分で比較して 当地比		5	削減
化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)		
慣行使用量		36	
計画使用量		18	

*節減対象農薬

当地比		5	削減
節減対象農薬	計画回数	地域の慣行防除	
土壌消毒剤			
除草剤			
殺虫剤			
殺菌剤			
その他薬剤			
合計	16	32	

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限	
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分
殺虫	プレバソフフロアブル5	クロラントラニプロール		殺虫	1000		未定		1						3	4
殺虫	カスケード乳剤	フルフェノクスロン		殺虫	2000		未定		1						4	4
殺虫	ウララDF	フロニカミド		殺虫	2000		未定		1						3	3
殺虫	モベントフロアブル	スピロテトラマト		殺虫	2000		未定		1						3	3
殺虫	マイコタール	パーテイシリウム レカニ		殺虫	1000		未定		0						-	-
殺虫	コルト顆粒水和剤	ピリフルキナゾン		殺虫	4000		未定		1						3	3
殺虫	フーモン	ポリグリセリン脂肪酸エステル		殺虫	1000		未定		1						-	-
殺虫	マイトコーネフロアブル	ピフェナゼート		殺虫	1000		未定		1	1000	230	9/19	1	1	1	1
殺虫	モスピラン水溶剤	アセタミプリド		殺虫	2000		未定		1						3	5
殺虫	コテツフロアブル	クロルフェナピル		殺虫	2000		未定		1						3	3
殺虫	アフーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩		殺虫	2000		未定		1						2	2
殺虫	アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン		殺虫	2000		未定		1						2	4
殺虫	ベリマークSC	シアントラニプロール		殺虫	400株当り10-20L		未定		1						1	4
殺虫	グレーシア乳剤	フルキサメタミド		殺虫	2000		未定		1						2	2
殺虫	チェス顆粒水和剤	ビメトロジン		殺虫	5000		未定		1						3	4

備考:

台木: 強力新土佐2号・ゆうゆう一輝・パワーZ2・RK3

生産者1名につき、約3ハウス、年間で4作の作付け
 慣行基準は、すべての作で「半促成」に統一(化成窒素、節減対象農薬の使用上限が最も少ない作型)
 最大で、化学肥料(化成窒素) 18kg/10a、節減対象農薬 16回までの使用。(5削減 5削減)

11月収穫が始まるまで、寺田さんの圃場のみ
 追肥: 多木有機液肥1号・3号【定植後、週間各10kg(300倍希釈量)で使用】
 農薬: 状況に応じて適宜各種散布【最大300L/10a】

施肥 有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画				実績			
											使用量	使用時期	回数	化成量kg	使用量	使用時期	回数	化成量kg
エキカル	有機酸カルシウム	㈱ジャット					20			追肥								
クロピカα	Mn2・Fe0.2・Mg5・B0.4・Cu0.1・Zn0.1・Mo0.1	㈱ジャット								追肥								
ニュー・シープロテイン	アミノ酸(魚)	長崎油桐工業㈱	6	0	0	0				土壌改良								
味ごころ	アミノ酸(魚)・核酸・ビタミン	長崎油桐工業㈱	5	2	5	3				追肥								
ジャットキング	B 0.12	㈱ジャット	2	2	0	15				追肥								
ランドパワー	H2SO4 1.2%	㈱ジャット								追肥								
ネガアップ	ケイ酸45 S1.6 Mn0.1	多木化学㈱	2		0.2	0.4				土壌改良								
カメリアキング	椿油粕	岡山本屋本店		0						元肥	77	8/16	1	0.0	77	8/16	1	0.0

病虫害の防除 使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料	メーカー(購入先)	使用目的	計画					実績					使用回数上限		
					希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	希釈倍率	使用量	使用時期	回数	カウント	商品	成分	
殺虫	サンマイトフロアブル	ピリダベン		殺虫	1000		未定		1							2	2
殺虫	スピノエース顆粒水和剤	スピノサド		殺虫	5000		未定		0							2	2
殺虫	ヨーバルフロアブル	テトラニプロロール		殺虫	2500~5000		未定		1							3	4
殺虫	ディアナSC	スピネトラム		殺虫	2500~5000		未定		1							2	2
殺虫	フェニックス顆粒水和剤	フルベンジアミド		殺虫	2000~4000		未定		1							3	3
殺虫	マツチ乳剤	ルフェスロン		殺虫	2000		未定		1							3	3
殺虫	ダブルシューターSE	脂肪酸グリセリド・スピノサド		殺虫	1000		未定		0							2	0,2
殺菌	パルミノ	キノキサリン系		殺菌	2000		未定		1							3	3
殺菌	セイビアーフロアブル20	フルジオキシニル		殺菌	1000		未定		1							3	3
殺菌	イオウフロアブル	硫黄		殺菌	500		未定		0							-	-
殺菌	ランマンフロアブル	シアノファミド		殺菌	1000~2000		未定		1							4	4
殺菌	パレード20フロアブル	ピラジフルミド		殺菌	2000~4000		未定		1	2000	231	9/19	1	1		3	3
殺菌	アミスター20フロアブル	アノキシストロピン		殺菌	1500		未定		1							4	4
殺菌	ピシロックフロアブル	ピカルプトラノクス		殺菌	1000		未定		1							3	3
殺菌	ジャストフィットフロアブル	フルオピロリド・ベンチアバリカルブイソプロピル		殺菌	5000		未定		2							3	3,3
殺菌	プロパティフロアブル	ピリオフェノン		殺菌	3000		未定		1							3	3

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月		
2月		
3月		
4月		
5月		
6月		
7月		
8月	耕起・定植・施肥	耕起 8/16、定植 8/19
9月	収穫開始・防除・追肥	収穫開始 9/17
10月	防除・追肥	
11月	防除・追肥・収穫終了 11/30	
12月		

耕起開始:	令和5年8月16日
終了:	令和5年8月16日
播種開始:	購入苗の為作業無し
終了:	-
定植開始:	令和5年8月19日
終了:	令和5年8月19日
収穫開始:	令和5年9月17日
終了:	令和5年11月30日